

第67回優良公民館表彰について

文部科学省では、公民館のうち、特に事業内容・方法等に工夫をこらし、地域住民の学習活動に大きく貢献していると認められるものを優良公民館として表彰しております。このたび、第67回優良公民館表彰について決定しましたので、お知らせします。

1. 表彰館 羅臼町公民館 外76館

2. 表彰式

(日 時) 平成27年3月4日(水) 10時00分～14時40分

(場 所) 文部科学省第2講堂

千代田区霞が関3-2-2

3. 選考の経過等

都道府県教育委員会から推薦のあった公民館や公民館と同等の社会教育活動を行う施設について、優良公民館審査委員会で審査の上、表彰館とそこから特に優れた活動を行った5館を「優秀館」として文部科学大臣が決定しました。

さらに、表彰式当日、「優秀館」5館の中から「最優秀館」1館を選定するために、会場でインターネットによる中継を行いながら5館が活動内容のプレゼンテーションを行い、インターネット視聴者・会場からの投票結果を踏まえた審査の上で、大竹市立玖波公民館が「最優秀館」の荣誉に輝きました。

【最優秀館】

大竹市立玖波公民館（広島県）

【優秀館】

羅臼町公民館（北海道）

杉並区立社会教育センター（東京都）

中川村公民館（長野県）

佐賀市立神野公民館（佐賀県）

第67回優良公民館表彰 表彰館一覧

No.	都道府県名	ふりがな 公民館名	No.	都道府県名	ふりがな 公民館名
1	北海道	らうすちようこうみんかん 羅臼町公民館【優秀館】	40	静岡県	しまだしりつかなやこうみんかん 島田市立金谷公民館
2		てしかがちようこうみんかん 弟子屈町公民館	41		はままつしとみつかきようとうせんたー 浜松市富塚協働センター
3		ちとせしりつちとせこうみんかん 千歳市立千歳公民館	42	愛知県	にしおしきちちようこうみんかん 西尾市吉良町公民館
4	青森県	おおわにまちちゆうおうこうみんかん 大鰐町中央公民館	43	あましじもくじこうみんかん あま市甚目寺公民館	
5	岩手県	もりおかしまつぞのちくこうみんかん 盛岡市松園地区公民館	44	京都府	むこうしちゆうおうこうみんかん 向日市中央公民館
6		かねがさきちようほくぶちくこうみんかん 金ヶ崎町北部地区公民館	45	きょうたんごしたんごちいきこうみんかん 京丹後市丹後地域公民館	
7		はなまきししょうがいぐえんとしはいかん 花巻市生涯学園都市会館	46	うじししょうがいぐえんしゅうせんたー 宇治市生涯学習センター	
8	秋田県	みたねちようやまもとこうみんかん 三種町山本公民館	47	たいししりつちゆうおうこうみんかん 高石市立中央公民館	
9	福島県	すかがわしおしおえこうみんかん 須賀川市小塩江公民館	48	大阪府	きしわだしりつやまだちくこうみんかん 岸和田市立山直地区公民館
10		ふくしまあづまがくしゅうせんたー 福島市吾妻学習センター	49	くまとりこうりゅうせんたー 熊取交流センター	
11		みなみそうましたかひらししょうがいぐえんしゅうせんたー 南相馬市高平生涯学習センター	50	兵庫県	こうべしりつたまつみなみこうみんかん 神戸市立玉津南公民館
12	茨城県	かみすしちゆうおうこうみんかん 神栖市中央公民館	51	にしのみやしりつちゆうおうこうみんかん 西宮市立中央公民館	
13	栃木県	とちぎしいわふねこうみんかん 栃木市岩舟公民館	52	奈良県	ならしりつとみおみなみこうみんかん 奈良市立富雄南公民館
14	群馬県	まえばししきよさとこうみんかん 前橋市清里公民館	53	和歌山県	はしもとすだちくこうみんかん 橋本市隅田地区公民館
15		たかさきしやなかこうみんかん 高崎市矢中公民館	54	鳥取県	くらよしなだてこうみんかん 倉吉市灘手公民館
16		みさとまちちゆうおうこうみんかん 美里町中央公民館	55	たいせんちようなわこうみんかん 大山町名和公民館	
17	埼玉県	わらびしりつみなみこうみんかん 蕨市立南公民館	56	島根県	まつえしやくこうみんかん 松江市八雲公民館
18	千葉県	はにゆうしむらきみこうみんかん 羽生市村君公民館	57	岡山県	おかもやしりつこうざいこうみんかん 岡山市立岡西公民館
19		うらやすしほりえこうみんかん 浦安市堀江公民館	58	たかはしりつたかはしこうみんかん 高梁市立高梁公民館	
20		しずいまちちゆうおうこうみんかん 酒々井町中央公民館	59	広島県	おおたけしりつくぼこうみんかん 大竹市立玖波公民館【最優秀館】
21	東京都	すぎなみくりつしやかいきょういっくせんたー 杉並区立社会教育センター【優秀館】	60	たけはらしりつひがしのこうみんかん 竹原市立東野公民館	
22		ちようふしせいごうみんかん 調布市西部公民館	61	ひろしましゆきにしこうみんかん 広島市湯来西公民館	
23	神奈川県	あつぎしりつあいらこうみんかん 厚木市立愛甲公民館	62	ながとしちゆうおうこうみんかん 長門市中央公民館	
24		さがみはらしりつほしがおかこうみんかん 相模原市立星が丘公民館	63	山口県	しゅうなんしきんこうみんかん 周南市岐山公民館
25	新潟県	ながおかしいきこうりゅうせんたー 長岡市地域交流センターまちなかキャンパス長岡	64	やまぐちしゅうだちいきこうりゅうせんたー 山口市湯田地域交流センター	
26	富山県	なめりかわしななかづみちくこうみんかん 滑川市の中加積地区公民館	65	徳島県	あなんしりつながいけこうみんかん 阿南市立長生公民館
27		たかおかしりつせいびこうみんかん 高岡市立成美公民館	66	香川県	かんおんじしちのたにこうみんかん 観音寺市一ノ谷公民館
28	石川県	かなざわしひがしあさかわこうみんかん 金沢市東浅川公民館	67	愛媛県	にいほましりつわかみやこうみんかん 新居浜市立若宮公民館
29		わじましりつこうのすこうみんかん 輪島市立鶴巣公民館	68	高知県	なんこくしりついなぶこうみんかん 南国市立稲生公民館
30	福井県	おぼましいまとみこうみんかん 小浜市今富公民館	69	福岡県	いとしましりつみなかせこうみんかん 糸島市立南風公民館
31		えちぜんしききょうこうみんかん 越前市花筐公民館	70	ちくごしちゆうおうこうみんかん 筑後市中央公民館	
32		おおのしまなびのさと「めいりん」 大野市学びの里「めいりん」	71	佐賀県	さがしりつこうのこうみんかん 佐賀市立神野公民館【優秀館】
33	山梨県	やまなししりつごやしきこうみんかん 山梨市立後屋敷公民館	72	熊本県	やまとちようちゆうおうこうみんかん 山都町中央公民館
34	長野県	いいやましこうみんかん 飯山市公民館	73	大分県	うすきたのちくこうみんかん 臼杵市田野地区公民館
35		なかがわむらこうみんかん 中川村公民館【優秀館】	74	かごしまたにやましみんかいかん 鹿児島市谷山市民会館	
36		みずなみしいなつこうみんかん 瑞浪市稲津公民館	75	鹿児島県	あいらしかもうこうみんかん 始良市蒲生公民館
37	岐阜県	みたけちようりつみたけこうみんかん 御嵩町立御嵩公民館	76	かのやしきたさきちくがくしゅうせんたー 鹿屋市田崎地区学習センター	
38	静岡県	たじみしがくしゅうかん 多治見市学習館	77	沖縄県	なはしまきしえきまほしぞらこうみんかん 那覇市牧志駅前ほしぞら公民館
39		ふじのみやしりつふじねきたこうみんかん 富士宮市立富士根北公民館			

□ …公民館 □ …公民館と同等の社会教育活動を行う施設

第67回優良公民館表彰 表彰館一覧

No.	都道府県名	ふりがな 公民館名	公民館の概要
1	北海道	らうすちようこうみんかん 羅臼町公民館 【優秀館】	子どもたちが、知床世界自然遺産を有する羅臼町の自然、産業などを楽しみながら体験することにより、ふるさとを愛する心を育成することを目的に環境省、知床財団など関係機関と連携を図りながら、ふるさと体験教室「知床kids」を実施している。また、高齢者を対象とした事業「こまぐさ学級」や「ふれあいコンサート」では、積極的に異世代の交流を図るなどしている。各事業については、評価を実施し、課題や指標を明確にし今後の事業展開に活かされている。
2		てしかがちょうこうみんかん 弟子屈町公民館	「6次弟子屈町社会教育中間計画」に基づき、「共に学び、健やかに、明るく楽しい人生づくり」を柱に、多様化・高度化する学習ニーズに対応する学習機会の確保や学習情報の積極的な提供などを行っている。特に、「弟子屈民大」を核に、地元弟子屈高校との連携講座や地元の郷土史や伝統文化などテーマに「ふるさと講座」など学習機会の充実を図っている。また、町民の学習の場として、身近に利用される施設として、職員の資質向上や施設整備など、町民ニーズに的確に応えるよう努めている。
3		ちとせしりつちとせこうみんかん 千歳市立千歳公民館	公民館の目標として、市民の文化・学習・趣味などの向上と健康の増進を図り、地域における生涯学習の機能充実のため学習機会を提供し、さらに地域づくり活動や市民の自主的・主体的な活動を推進するなど、学習のニーズや高齢者・少子化など社会変化に対応した一層の充実を図っている。平成18年度から「指定管理者制度」を導入し、市の仕様書に基づき「公民館教室事業」、「公民館短期教室」など様々な年齢層を対象とした学習内容を提供し、世代間の交流ができる事業を実施するとともに、自主事業として、「公民館まつり」など実施している。道内の指定管理者制度を導入している公民館として、直営の公民館と遜色なく、先駆的な役割を担っている。
4	青森県	おおわにまちちゆうおうこうみんかん 大鰐町中央公民館	同館には、学校教育と社会教育を一体化した学務生涯学習課が入居している。公民館との連携も円滑に行われ、町の教育の中核施設となっている。 地域の実態に即した「俳句大会」、「成人講座」、「ふるさと子ども教室」、「家庭教育支援講座」等の取組や、学校と連携した「出前俳句教室」の取組等、多様な学習機会を提供している。また、婦人団体や子ども会育成団体、各種サークル等の自発的な学習活動を支援するとともに地域の人財育成に努めている。その他にも、他課との協働による講座、各種研究大会の開催や、スキーメッカとしてスキー大会の運営に関わるなど、町の振興にも寄与している。 以上のように、生涯学習の拠点として、地域住民の学習活動に大きく貢献している。
5	岩手県	もりおかしまつぞのちくこうみんかん 盛岡市松園地区公民館	盛岡市松園地区公民館は地域人口18,000余の住宅団地内の地区公民館として平成20年6月に盛岡市立東松園小学校の敷地内に開設されている。また、平成24年12月には余裕教室を活用するため同小学校の一部を改築し、学校教育と社会教育を融合させた学社融合事業を実践する公民館として別館を設置している。 とりわけ別館においては、平成25年4月から児童健全育成事業として東松園小学校の児童を対象にした児童センター機能を備えたプレールームを設置し、学校・家庭・地域を結ぶ公民館施設としてその役割を発揮している。
6		かねがさきちようほくぶちくこうみんかん 金ヶ崎町北部地区公民館	金ヶ崎町は「生涯教育の町宣言」から35周年となる。「まちづくりは人づくり」の基本理念のもと、各地区公民館がまちづくりの中核となり、地域資源を活かした様々な学習機会や学習情報を提供している。特に、北部地区公民館は、地域への愛着を図り伝統文化を大切に学習機会を設定し、郷土愛の育成、多世代間の交流促進を図るなど地域の活性化に大きく貢献している。地域住民が一体となって活動を積極的に展開することで、地域のつながりを深いものにしていく。また、学校や地域団体等と連携を図りながら、活力ある地域づくりの推進に大きく寄与している。
7		はなまきしょうがいがくえんとしかいかん 花巻市生涯学園都市会館	花巻市の生涯学園都市会館では、シニア大学(高齢者学級)・市民講座の受講生が企画・実施・評価の各過程に関わる仕組みが構築されており、地域貢献、地域課題解決、震災からの復興に関する学習などへの学びの広がりも推進されている。また、地域の大学との共催によるセミナーや若者を対象とした講座なども開設されている。 市内の生涯学習施設・振興センター(27施設)の拠点施設の位置づけからも、館のノウハウを他施設へ還元・波及させるとともに、学習資源検索システム「はなまきまなびガイド」の運用及び出前講座、家庭教育講座を通じた学校・地域への学習支援等にも取り組んでいる。
8	秋田県	みたねちようやまもとこうみんかん 三種町山本公民館	公民館利用者が自主的・自発的な活動をしていることと、公民館活動を通じて、地域の人材育成を進めていることが特長である。 平成24年1月に利用者代表者が実行委員会を立ち上げ、山本公民館まつりを27年ぶりに復活させた。学習成果を発表する場として今年度で4回目を迎えている。実行委員会のメンバーは、住民のニーズをくみ上げ、公民館まつりの改善を図っている。 公民館図書室を拠点に活動している読書ボランティアグループが、読みきかせ活動や、読み聞かせフェスタを開催するなど、学校と連携し、子ども達の読書活動の推進に携わるまで成長した。また、公民館講座から独立した自主学習グループが、地域の文化祭等に積極的に参加し、他市町村の社会教育団体とも交流するなど、住民の学習活動が深まっている。
9	福島県	すかがわしおしおえこうみんかん 須賀川市小塩江公民館	家庭教育の充実を図るための講座として、前年度までの講座修了生をサポートした子育て支援教室「さらんこたいむ」を開設している。さらに参加した家族の絆を深めるための「家族体験・育児は育自」も併せて開設するなど、家庭や地域の教育力の向上に努めている。 また、地域の一体感を共有することを目的とした事業「宇津峰祭」や「松明づくり」などは、地元中学生をはじめ地域住民が参加する事業で、地域コミュニティの活性化や文化振興に大きく貢献している。

No.	都道府県名	ふりがな 公民館名	公民館の概要
10	福島県	ふくしましあづまがくしゅうせんたー 福島市吾妻学習センター	5学級の高齢者学級のうち4学級は、同地区の学級生で編成され毎月開催されている。残りの1学級では地区の枠を越えた「熟年パワースクール」を月2回実施している。 また、地域の良さを再認識するための地元学を始め、認知症予防のための体操教室、料理教室、医療・介護の問題対応など、ニーズに合わせた幅広い学びの場を提供している。 これらの学級開設により、高齢者相互のコミュニケーションが図られ、引きこもりなどの孤立化の解消、居場所づくりや健康づくり、ひいては、元気な地域づくりに大きく貢献している。
11		みなみそうましたかひらしょうがいがくしゅうせんたー 南相馬市高平生涯学習センター	東日本大震災により、一時休止状態となっていたが、住民生活の復興のために震災半年後から業務を開始し、市内においていち早く放射線に対する学習会を開催するなど、復興の拠点としての役割を果たしている。 震災後、多くの市民が市外へ避難している中、子育て中の親同士の交流の場を設定したり、遊びながら楽しく子育てをする方法を学習させたりと家庭教育講座の充実を図り、地域コミュニティの活性化に貢献している。
12	茨城県	かみすしちゅうおうこうみんかん 神栖市中央公民館	公民館の目的の一つに市民の交流の場や情報の提供がある。現在、公民館利用者は子育てを終えた人や退職された人が中心となっているが、様々な年代の市民が利用できるように、「市民協働」の公民館運営に取り組んでいる。その一環として「いろんなものをみんなで創ろう!」という運営方針を設定し、「親子でクリスマススイーツを作ろう」や「親子で恵方巻き作り」等の講座を開催した。特に、最近流行の「カフェごはん作り」や、みどりのカーテンで収穫したゴーヤを使った「沖縄料理作り」は、とても好評を得た。また、公民館の事業についても利用者の意見を取り入れ、市民のニーズに応じた事業の改善に努めている。館内ではガーデンパラソルを設置しカフェのような居場所を作り、展示スペースでは、市民による展示や公民館主催の企画展等を開催した。
13	栃木県	とちぎしいわふねこうみんかん 栃木市岩舟公民館	開館以来、町民のニーズやライフサイクルに沿った学習機会を提供し、講座終了後は自主活動や地域還元活動へと支援してきた。現在、多くのボランティアが中央公民館と連携しながら自ら行動し、地域、学校、行政の場において活躍している。中でも青少年教育については、11年前、中央公民館の呼びかけに賛同した住民約30名が、1年間の検討の末に青少年育成町民会議を立ち上げてから、多くの町民を会員とした活動を10年間継続している。平成24年には、中央公民館と町民会議が共同で、江戸しぐさから学ぶ子育てのワークショップを開催した。その後、岩舟町のしぐさを研究し推進する「いわふねしぐさ実行委員会」を立ち上げ、子育てについての情報提供を行い「協働のまちづくり」のため活動している。
14	群馬県	まえばししきよさとこうみんかん 前橋市清里公民館	前橋市の西部に位置する清里地区は市内で最も人口の少ない地区であるが、それゆえに地区のまとまりが強く、地域ぐるみでの活動が活発に行われている。清里まちづくり協議会による「清里ふるさと祭」、「収穫祭」、清里地区青少年健全育成会による「清里地区道祖神祭」、「少年の日フェスティバル」などは地区の特徴的な行事であり、これらを通して伝統文化の継承や世代間交流の促進、さらには地域の良さを再発見する機会にもなっているが、公民館は清里地区自治会連合会を始め各種団体と連携を図り、事業実施をサポートしている。 公民館講座についても、清里人材バンク「生涯学習指導員」や清里まちづくり協議会役員等の地区内の人材を講師として、地域に密着した講座を開催するなど、地域活力を活かした講座作りに努めている。
15		たかさしやなかこうみんかん 高崎市矢中公民館	矢中公民館は矢中地区のほぼ中央に位置しており、地域住民が集まりやすい場所にある。 「地域とともに歩む公民館」を基本方針として、地域の機関等(学校、病院、各種団体)と連携し、地域の人材を活用して講座や活動を実施している。 社会課題として取組んだ「健康づくり講座」では、地域の病院の健康運動指導士を招いて講座を実施し、好評を博している。又、住民主体の地域づくり活動では、企画・広報・運営の全般にわたり、住民中心の取組みが定着してきている。 地域と一体となって住民の学習意欲の向上と生きがいづくりの増進を図り、明るく豊かな地域づくりに努めている。
16	埼玉県	みさとまちちゅうおうこうみんかん 美里町中央公民館	高齢化が進む現在、町民自らが「生きがい」を求め、健康で活力に満ちた学習活動が展開できるよう、様々な事業を実施している。 特色ある事業として、保健センターとの合同事業で、「健康とときめき学習会」を実施。町の健診で高血圧・糖尿病予備軍と診断された住民と一般応募者を対象に、身体測定会や調理実習、運動教室等半年間のプログラムにより、体の変化を知り、日々の健康づくりにつながる意識の向上やコミュニケーションづくりを図り、住民が健康で自立した生活を送ることができるよう支援している。
17		わらびりつみなみこうみんかん 蕨市立南公民館	昭和30年6月、地域住民自ら資金を出し合い、気軽に使うことのできる“寄り合いの場”として「蕨町立三和町公民館」を設立。その後、昭和34年4月に「蕨市立南公民館」となり、昭和49年8月にはコミュニティセンターが併設された。市民文化の向上に努めており、文化展の開催や生涯学習フェスティバルなど、地域住民との連携・協働を意識した事業に力を入れて取り組んでいる。 特色ある事業として、平成7年度から、生涯学習活動の成果発表の場、地域の交流の場として、住民と協働で「桜のまち 南町文化展」を開催。市にゆかりのある作家や音楽家の協力を得て、優れた芸術文化にふれる機会とするとともに、「誰でも参加できる」「手作りで温かみのある」美術展として、市民の文化活動を応援している。
18		はにゅうしむらきみこうみんかん 羽生市村君公民館	人口減少や少子高齢化等、地域が直面している課題に対応するため、当館を事務局とし、地域の各団体(自治会、子ども会、商工会、小学校、PTA、老人クラブ等)の長による「村君地区活性化対策協議会」を設立。協議会を通じて、地域のニーズを把握し、情報の提供や各団体が連携するための「つなぎ役」を担い、各団体と協働で事業を企画・実施している。 特色ある事業として、住民が英語に親しみ、国際理解を深めながら地域の活性化を図るため、上記協議会会長や小・中学校長、PTAの役員等による「英語村推進委員会」を発足。毎月第3土曜日に、小学校の常駐ALTを講師とする英会話教室「英語村 友・遊・プラザ」を企画し、「英語でUDON打ち!」等の講座を通じて、住民と住民とを結ぶ取組を展開している。

No.	都道府県名	ふりがな 公民館名	公民館の概要
19	千葉県	うらやすしほりえこうみんかん 浦安市堀江公民館	昭57年の開館以来、地域住民が自ら考え行動できる地域社会の形成のために、人と人をつなぎ、学びや交流を通して市民の力を高め、豊かなまちづくり、人づくりに資する「まちづくり拠点」を担っている。幼児から高齢者まで、幅広い層の世代が参加できる60講座を立案し、多様な学習環境を整備している。 昭59年から実施している「きぼう青年学級」は、就労する知的障がい者の余暇支援、地域交流事業の実施支援、社会的自立支援等を目的として、ボランティアスタッフや公民館サークル、地域団体の協力のもと地域に根差した事業として実施している。また、「きぼう青年学級」の取組がきっかけとなり「きぼうよさこいクラブ」が誕生し、障がいの有無を超えた交流の場となっている。事業に関わる方々にも、大きな学びと気づきをもたらしている。
20		しすいまちちゅうおうこうみんかん 酒々井町中央公民館	昭55年に開館した、町内唯一の公民館であり登録利用団体は145団体(約4000名)、主催事業も毎週のように実施しているため、常に館内は賑わっている。未就学児や小学生などの定期利用があり幅広い年代が利用している。 「カレッジコース」では多くの公益住民団体と、地域で活躍する人材を輩出しており、さらに「カレッジコース」から移行した「しすい青樹堂・青樹堂師範塾」では、「まちづくり実践者・まちづくり指導者」の育成を目指し、意欲的に取り組んでいる。また、NPO法人全国生涯学習まちづくり協会と連携して事業の見直しを行い、まちづくりのための資格取得ができるような講座を盛り込み、多岐にわたる魅力ある内容を展開した。
21	東京都	すぎなみくりつしやかいきょういっせんたー 杉並区立社会教育センター 【優秀館】	杉並区立社会教育センターは、区民の生涯にわたる学習の機会と場を提供し、教育・文化活動の充実を図ることを目的とする区内の社会教育活動の拠点として設立された。 昭63年度に閉館した杉並区立公民館の機能を発展的に継承しつつ、成人学習支援、社会参加支援、芸術・文化活動、団体育成等を柱に多岐にわたる事業を展開している。また、それら事業のほとんどは、社会教育関係団体である杉並ユネスコ協会、区内大学等の高等教育機関や社会教育事業推進委員(愛称「車座委員」)あるいは区民ボランティア等の参画と連携により運営している。 特に、平成17年度から実施の「すぎなみ大人塾」では、キャッチフレーズを「自分をふりかえり、社会とのつながりを見つけよう大人の放課後」として、成人の学びを支援する方法・手法を積極的に考案し、単なる学級・講座の実施という形ではなく区民と共に地域の中で実践し、学びと活動の循環を意識的に展開している。今後は、10年の成果をもとにアウトリーチを試み、「参加、対話、協働」による社会教育を、コミュニティ施設等区内全域の施設活用を含めて推進していくための「要」としていくところである。
22		ちょうふしせいぶこうみんかん 調布市西部公民館	調布市西部公民館は、昭58年に児童館と併設された施設として開館した。近隣には小・中学校や図書館などの公共施設や多摩川などの自然環境に恵まれた場所にあり、近年大型マンションなどの建設により若い世代も集う立地にある。 昨年、開館30年を迎えており、この間において地域文化祭を始めとする事業での地域の交流拠点として、また市民の多様なニーズや性別・年齢層に合わせた各種講座を実施するなど学習機会の提供、日々の利用者のサポートなどにより地域社会に貢献してきた経過がある。 特色ある代表的な事業としては、例年、若い母親を対象にした子育てセミナーを全15回、約半年にわたって実施し、そこから複数の自主グループが誕生し新たな学習や活動が展開されている。自らの子育てや生き方を見つめ直した参加者たちが、テーマを持った学習のほかに、音楽やフラダンス、書道のサークルを立ち上げ、自分たちだけでなく子育て中の母親たちが地域のなかでつながりを持って、いきいきと生活できるよう支援する多様な網の目を編みつつある。さらに日本で子育てをしている外国人女性との交流をはかったり、先輩女性の話聞く会を他の育児サークルと共同で開催したり、他のグループの企画した平和イベントを応援したり、その網の目が次第に広がっていく。 その他、青少年の健全育成を目的とした体験型の教室を実施するなど、地域課題に応じた事業を展開している。 昨年は30周年を契機として、もう一度公民館を考えるための講演会や記念コンサートの開催に合わせて、利用者と協力して公民館川柳を展示するなど工夫、公民館の活動について広く市民に周知を行った。
23	神奈川県	あつぎしりつあいこうこうみんかん 厚木市立愛甲公民館	愛甲公民館は愛甲小学校との複合施設であり、立地的、物理的に小学校との連携が容易な環境にある。「どろんこバレー大会」「つかみどり大会」など地域行事への児童・生徒の参加率を高めているほか、市内大学の学生らが大会の企画運営に参加するなど地域と学校との連携を深めている。 特に平成25年度は、郷土ゆかりの歴史上の人物・愛甲三郎没後800年記念として愛甲三郎に関する様々なキャンペーンを展開したほか、かつて産地として名を馳せた愛甲にんじんの栽培に挑戦した「地域の味」再生プロジェクトなど、地域の歴史と文化を見直し、郷土愛を育むユニークな事業を展開しながら、公民館だよりやパブリシティを活用した効果的な情報発信は特筆に値する。
24		さがみはらしりつぽしがおかこうみんかん 相模原市立星が丘公民館	星が丘公民館は、開設当時は組織公民館として星が丘小学校の講堂を拠点として発足、昭57年に現公民館建物が完成し、独立公民館として活動を開始した。館区内には学校は星が丘小学校だけという環境の下、学校との連携を図り、社会教育の場としてだけでなく、地域活動の場、まちづくりの拠点としての活動も盛んに行っている。 また、公民館事業に固定化せず、平成25年度からは家庭教育支援講座「子育て 新たな一歩」を実行委員会形式で開始するなど、常に公民館を取り巻く社会状況の変化、地域住民のニーズの多様化にも柔軟に対応した事業展開を行っている。 特に、地域のサークル・団体・個人の方が講師となる「夏休み体験教室」、「親子ふれあい事業」等、子ども向けの事業については定評がある。
25	新潟県	ながおかしちいきこうりゅうせんたー まちなかキャンパスながおか 長岡市地域交流センター まちなかキャンパス長岡	長岡市は、伝統的に学びを重んじる気風があり、市内には3大学1高専の高等教育機関が立地するなどの恵まれた環境にある。これらの機関と長岡市が協働で「学び」をプロデュースし、多彩な講座を開催している。この学びを通じて、まちなかに新たな「交流」を生んでいる。 まちなかキャンパス長岡事業では、学びの入口として気楽な雰囲気を受講できる単発講座「まちなかカフェ」、関心のある分野をじっくり学ぶ連続講座「まちなか大学」、まちなか大学をさらに深め、自らテーマを持ち主体的に学ぶ「まちなか大学院」と、ステップアップする講座体系を基幹として、学びのステージに合わせた場を提供している。

No.	都道府県名	ふりがな 公民館名	公民館の概要
26	富山県	なめりかわしななかづみちこうみんかん 滑川市中加積地区公民館	滑川市中加積地区公民館は、地域の諸活動の中核施設として、学校・各種団体・地域住民と連携しながら、活力ある地域づくりのための取り組みを推進している。公民館を中核とした実行委員会を立ち上げ、地区の各組織との連携を図り異世代交流事業を実施し、地区住民の絆を強め活力ある地域づくりに貢献している。また、家族ぐるみでの参加、異世代の人々とのふれあいを通し、地域で子どもたちを見守り育てる環境づくり、また、住民の地域への誇りと愛着の醸成に積極的に取り組んでいる。
27		たかおかしりつせいびこうみんかん 高岡市立成美公民館	高岡市立成美公民館は、住民や地域のまとまりづくりの核となっている連合自治会、各種団体と緊密に連携し、大人も子どもも生き生きと輝き笑顔あふれる地域づくりを目指して、様々な活動を継続しており、市内の公民館（コミュニティ併設館除く）では、最も利用率が高い公民館である。各活動の集大成である「公民館まつり」は、地域が一体となって盛大に行われている。また、当該地区では、年々地域ぐるみで子どもを見守り、健やかに育てようとする意識が高まっていることから、公民館でも、子どもの利用を増やすために、社会見学や地域にまつわるものづくり体験などを取り入れるとともに、PDCAサイクルを機能させながら、事業の見直しや広報紙に工夫を重ね、利用の増に努めているところである。今後とも地域の核として、家族や地域の大人、同年齢・異年齢の子どもとの絆を深めるための支援や自主事業の展開が期待される。
28	石川県	かなざわしひがしあさかわこうみんかん 金沢市東浅川公民館	世帯数が少ない地区であるが、公民館が行う運動会や文化祭を小学校との共催とし、子どもから高齢者まですべての住民が参加できるよう工夫した内容で行い、地域一体となった生涯学習活動を展開している。 特に、「夏まつり」では、地区の育友会、子ども会、婦人会、長寿会などの各種団体が企画・運営に携わるほか、地域にある高校・大学も舞台発表に参加しており、地域全体で行事を作り上げ、地域の活性化に寄与している。また、舞台発表において、地域の伝統芸能（鉦子太鼓・兵四郎節踊り）を発表し、次世代への伝統文化の継承も図っている。
29		わじましりつこうのすこうみんかん 輪島市立鶴巣公民館	少子高齢化・過疎化が進行する中、地域の特性を生かして、地域ぐるみで子どもを育む事業に積極的に取り組み、子どもとのふれあいを通して地域コミュニティの絆を強めている。また、多くの地域住民が集えるよう住民のニーズに対応した多様な学級・講座・行事を開催し、地域の連帯・活性化も図っている。 特に、「公民館体験合宿 地域お宅訪問」では、子ども達が地域の家を訪ね、大人から地域に関する話を聞くなど、様々なコミュニケーションを行うことで、世代間交流や地域の絆づくり、子どもたちの社会性の育成などに努めている。
30	福井県	おばましいまとみこうみんかん 小浜市今富公民館	対象の幅広い講座を開講し、多くの住民に学習機会を提供している。特徴として、地域のボランティアが企画した講座や体験学習を行っており、今富地区のコミュニティの中心となり、講座を通して人と人を繋ぎ、伝統を継承している。サークル活動や社会教育団体の活動も盛んであり、地域の中で活躍できるようアドバイスを行っている。近年では、まちづくり活動を活かす行っており、まちづくり委員会と協力して、さまざまなイベントを行い、地域を活気づけ、まとめる役割を果たしている。地域に密着し、コミュニティをまとめ、伝統や歴史を繋いでいく、これらの取り組みは他の公民館活動の模範となっている。
31		えちぜんしかきょうこうみんかん 越前市花筐公民館	花筐地区は、天然記念物の薄墨桜と美しい紅葉の名所で知られる花筐公園があり、住民は、地域のシンボルとして自然豊かな風致公園を大切に、未来に引き継いでいくために、保全活動にも力を入れている。 そのような中、子ども会活動のない地区で、子どもたちが身近な自然や歴史に触れる体験活動を行う事業を公民館が主体となって立ち上げた。立ち上げに際して地区の自治振興会青少年育成部と協力したり、体験活動で越前市のジュニアリーダーとシニアリーダー、青年グループ「はっぴー」と地元PR隊の「はながたみ娘」を指導者としていたりするなど、地元の人材を生かした企画運営を行っている。ジュニアリーダーやシニアリーダー、地元の青年を中心に子ども主体の活動を行うことで、次世代のリーダーを育てていくという公民館のねらいが、事業後に保護者や地区の大人たちに伝わり、平成26年度も継続して事業が行われている。
32		おおのしまなびのさと「めいりん」 大野市学びの里「めいりん」	学校教育施設（有終西小学校）と社会教育施設（生涯学習センター・大野公民館）からなる複合施設で、学校と生涯施設の連携により、高品質の学習環境を提供している。また、学校が使用しない時間に生涯学習センターや公民館を利用するという時間差共有により、多くの市民が利用でき、中心市街地への求心的役割を担っている。事業としては、「第3土曜日はめいりん学ぶ日」と銘打ち、「めいりん講座」を開催している。この「めいりん講座」の講師は、主に本市の「人材活用登録者指導者」が担当し、学びの成果の発表の場ともなっている。この事業が年々定着してきており、使いやすい施設も相まって、生涯学習の機運を醸成している。
33	山梨県	やまなししりつごやしきこうみんかん 山梨市立後屋敷公民館	山梨市後屋敷地区に位置する後屋敷公民館は、地域の生涯学習活動の拠点として「地域住民相互の出会い、ふれあい、助け合い」をスローガンに事業を実施している。特に、地域住民にとって一大イベントとなっている「ふるさと祭」は、昭和54年から続く伝統ある行事で、体育・文化・芸能の発表活動と福祉バザーを通して地域住民の交流や親睦を深め、地域の健全育成と地域コミュニティの醸成に大きく寄与している。 近年ではフィールドミュージアム推進に力を入れており、地域住民に呼びかけて地域や身の回りのお宝、文化財の資料収集を行い、文化財冊子「ごやしき」を作成した。この冊子「ごやしき」を活用して文化財めぐりや健康ウォーク、ボランティア活動（文化財の清掃）などの事業を展開しており、山梨市の生涯学習の推進に大きく貢献している。
34	長野県	いいやましこうみんかん 飯山市公民館	飯山市は長野県の北に位置し、冬は雪深い地域である。飯山市には、旧1町9村からなる10地区公民館が存在し、地区公民館のもとに集落や字町の集落公民館が組織されている。各地区館の活動は、一部、市からの助成があるものの、主要な活動費は各地区住民が拠出して賄われている。そして、市公民館と連携を図りつつ、地区館独自に工夫され、地域課題に取り組んでいる。 「ドウロクジンの復活継承」は、飯山・雪の風物詩である伝統行事、ドウロクジン（道祖神火祭）の復活継承である。子どもの健全成長と地域の安泰を願う火祭りである。豪雪の中での暮らしに潤いを持たすとともに地域の子どもの育成に大きく寄与している。また、北陸新幹線延伸に伴った地域開発という地域課題に対して、地域振興につながる事業の工夫もしている。

No.	都道府県名	ふりがな 公民館名	公民館の概要
35	長野県	ながかわむらこうみんかん 中川村公民館 【優秀館】	中川村は長野県の南に位置し、天竜川と南アルプスに挟まれた、自然豊かな地域である。中川村公民館では、公民館事業の参加者にアンケートをとるなどし、参加者の要望を次の活動へ反映させる学習の工夫が行われている。また、地域の人の絆づくりが地域づくりにつながるとして、受講生同士の交流を深めることも大切にされている。 人形芝居「切竹紋次人形」は、昭和初期まであった村の伝統文化を復活させる活動を「中川人形保存会」と共催で行っている。地域の伝統芸能への理解と次世代への伝承の大切さの再認識につながっている。また、受講者が小学校の「中川人形クラブ」の指導にあたるなど、学びの成果を生かした取組になっている。活動の中で東京都世田谷区との交流などを生み、地域づくりや地域振興にも貢献している。
36	岐阜県	みずなみしいなつこうみんかん 瑞浪市稲津公民館	稲津地区の各種団体によって結成されたNPO法人「明日の稲津を築くまちづくり協議会」が指定管理者として管理・運営に当たっている。こうした状況を踏まえ、各種の「短期講座」等の学習・教育系の事業については、これまでのように「公民館運営委員会」が計画の立案に当たりながらも、多数の地区住民の参加が期待されるイベント的色彩の濃い「主要事業」については指定管理者である「まちづくり協議会」が総力をあげてその実施に当たるといった体制を築き上げ、地域社会に根ざしたまちづくり・地域づくりに寄与する新たな公民館事業の実施体制を作り上げている。
37		みたけちょうりつみたけこうみんかん 御嵩町立御嵩公民館	限られた人員による運営体制の中で、地区の小学校の連携のもと学校外活動の機会を積極的に提供し、夏季休暇中の子ども教室を開催するなど、活発に事業を行っている。 特に、種もみ蒔きから収穫した米の調理・試食までを体験する「田んぼの学校」は、単発的でなく環境学習や命を大切に学習など、系統的な学習を積み重ねている。その成果として、リピーターの増加やほとんどが親子参加となり、家庭教育支援にも寄与している。
38		たじみしがくしゅうかん 多治見市学習館	公益財団法人多治見市文化事業団が指定管理者として管理・運営を行っている施設。同財団が市内の公民館をはじめとする多くの生涯学習・社会教育施設の指定管理でもあることのメリットを最大限に生かし、多治見市の生涯学習・社会教育推進のための中核施設として多彩な事業を実施している。まず参加費無料・申込不要の「ウェルカム1」で学びの場へと誘い、さまざまな講座が体験できる「たじみオープンキャンパス」で学習の定着を図り、さらに深く意欲的に学ぶことができる「まなびの森」へと促す。とりわけ「市民が教え、市民が学ぶ」をコンセプトとした「たじみオープンキャンパス」事業は、市民の学習の成果が地域に還元されていく生涯学習社会の形成に資するものとなっていて、当館の特筆すべき事業の一つになっている。これらの事業の実施にあたっては、市民のライフステージを考慮するとともに、段階的にステップアップできるような学習過程への配慮が、当事業の魅力の一つとなっている。
39	静岡県	ふじのみやしりつふじねきたこうみんかん 富士宮市立富士根北公民館	富士根北公民館は、昭和60年に開設され、地域と密着した地道な公民館活動を続けている。昨年度は、富士山が世界文化遺産に登録されたが、富士根北地区には構成遺産の一つである村山浅間神社があり、地域住民は富士山を拠り所とした生活を長きにわたって営んできた。 平成19年に地元区長の発案で始まった菊づくり(クッションマムづくり)は、その後公民館講座、サークル活動へと発展し、現在は全市においてその活動が広がっている。「菊づくりの輪を地域に」を合言葉に、地域・家庭・学校が連携しながら、地域が一体となった特色ある事業を行うことは有意義なことであり、地域の環境美化・環境保護や自然に親しむ生活づくりに寄与している。
40		しまだしりつかなやこうみんかん 島田市立金谷公民館	大井川右岸の金谷地区にある金谷公民館は、旧金谷町において図書館との複合施設として平成17年3月に開館した。同年5月に島田市と合併したことにより、金谷地区の歴史と文化を継承するとともに、地域活性化の拠点として、地域性を活かしたイベントや講座等を企画している。 特色のある事業として、50歳以上の男性を対象にした「おやじの農園」や「おやじの井戸端講座」では会社人間から(地域)社会人間への切り替えを目指している。また、「かなや未来塾」では金谷の歴史学習として現地視察も行った、旧金谷町から継続している「げんきキッズわくわくクラブ」では、地元の人材がボランティアで各種の学習活動を展開したりしている。
41		はままつしとみつかきょうどうせんたー 浜松市富塚協働センター	富塚地区は、佐鳴湖北側に位置し、中心部を新川や段子川が流れ、西部には浜松市指定特別緑地保全地区である「椎ノ木谷特別緑地」が広がり、市街地にありながら森や清流などの自然あふれる豊かなところである。富塚協働センターは、地域の生涯学習の拠点、住民のふれあいの場として重要な役割を担い、各自治会・活動団体・ボランティアグループ等に支えられ、浜松ヒューマンセミナー事業、地域学習事業など多くの事業や講座を積極的に実施している。 特色ある事業として、青少年健全育成会、体育振興会、自治会、小中学校、子ども会等の協力による「富塚おもしろウルトラウォーキング」は、富塚地区の恒例のイベントとなっており、行政と地域住民の協働で実施している。
42	愛知県	にしおしきらちょうこうみんかん 西尾市吉良町公民館	吉良町公民館は、昭和49年に開館し、講座や講演会、サークル活動などの延べ参加者数から算出すると、一人当たりの年間利用回数が5.9回を教え、多くの住民が集う、地域の社会教育の活動拠点となっている。 様々なライフステージでの学習機会の充実に向けて、近隣の他の公民館にはない特色ある生涯学習講座を実施している。例えば、子育て世代に配慮した託児付きの講座には、吉良町公民館の管内以外の地域からの受講者も多い。また、地元のボランティアグループとの協働により地域の歴史講座を実施し、ふるさとに愛着を持てる取組を積極的に展開している。専門的知識や教養の習得をめざした県内の大学との連携によるオープンカレッジも継続されている。
43		あましじもくじこうみんかん あまし甚目寺公民館	あまし甚目寺公民館は、昭和59年に開館し、800人収容の大ホールを始め、貸館対応の部屋が13室ある施設となっている。年間11の公民館講座を開講し、海部地区人権教育講演会を開催している。年間延べ約5,400団体、17万人の利用があるなど、地域住民の学習・交流・情報交換活動の場、あわせて地域の文化活動の拠点として幅広く利用されている。 とりわけ、海部地区人権教育講演会においては、あまし小中学校人権教育研究会との共催により、あましに勤務する教職員の人権意識の高揚を図ると同時に、海部地区の小中学校教職員、あまし市民・海部地区の住民にも広く参加を呼びかけ、人権教育の啓発に努めている。

No.	都道府県名	ふりがな 公民館名	公民館の概要
44	京都府	むこうしちゅうおうこうみんかん 向日市中央公民館	向日市の社会教育施設の中核として、多くの市民に様々な学習機会を提供できるよう国際理解教育、学社連携、地域振興や伝統文化継承活動等、幅広く講座を設定し、誰もが参加できる環境づくりに取り組んできた。また、府立医科大学による市民健康講座など関係諸機関や地元企業と連携した講座を積極的に開設したり、参加者の評価をもとに事業の工夫・改善を図ったりするなど地域に根ざした公民館として活動している。 特に、地元の小学校に通う児童を対象にした「子どもふれあい講座」（「再生可能エネルギーによる発電と蓄電実験」など）は、小学生の好奇心や探究心を刺激するものとして、年間通して開催されており、児童の理科への興味・関心を高める場として貢献している。
45		きょうたんごしたんごちいきこうみんかん 京丹後市丹後地域公民館	京丹後市・丹後町域の社会教育の中核施設として、少子高齢化と過疎化が進むなか住民のニーズに即したきめ細やかな公民館活動を実施している。家庭教育支援や環境教育など地域課題の解決に向けた講座を実施し、地域の特色を生かした学習機会の提供を行っている。また、地元の学校や地域住民と積極的に連携を進めることで、誰もが安心して暮らしていける地域となるよう「人づくり」を重要な柱として活動している。 特に、「子育て交流会」では、気軽に話し合える場を提供し、子育てに不安や悩みを抱えていても近くに相談相手がない保護者にとって、新たに人間関係ができた、不安を解消する場として貢献している。
46		うじししょうがいがくしゅうせんたー 宇治市生涯学習センター	宇治市の生涯学習施設として、市民に学習の機会並びに自主活動の場所を提供するとともに、生涯学習を実践する拠点としての機能を果たしている。また、環境問題や防災等、現代的課題解決に向けた講座とともに、保護者を対象とした講座や子育てを支援するサポーター等と共催で講座を開催するなど、家庭の教育力向上に関する講座の充実を注いでいる。 特に、「うじ市民活動サポート事業」は、市民が自らの学びや活動の成果を豊かな暮らしの創造や新しい地域づくりに生かすことができるように、様々な事業を企画運営する市民団体を支援している。
47	大阪府	たかいしりつちゅうおうこうみんかん 高石市立中央公民館	高石市では市域が狭い中6館の公民館があることを活かし、公民館毎に事業を実施するのではなく、6館を1つの公民館として中央公民館が運営を行っている。中央公民館がそれぞれの館の特徴を考慮したうえで企画・調整を行い、地域住民と密着した事業展開と広報活動を行っている。 同館は、市民から企画委員の公募を行い、市民が公民館事業の企画・運営に深く参画することで、市民が必要としている事業の実施に努めるとともに、市役所を始めとする他の団体と連携・協働し事業を行っている。また、同市郷土資料室の展示と連携し、「天下の台所『大阪』—考古学からみた魚食文化—」と題した講演を開催するなど、幅広い識者と協力しつつ地域に根ざした事業を行い、地域の伝統文化、歴史の継承に努めている。
48		きしわだしりつちゅうおうこうみんかん 岸和田市立山直地区公民館	山直地区公民館は、市民センター内にある公民館として平成5年6月に開館し、岸和田市総合計画に基づき、コミュニティ活動の拠点としての役割を担っている。定期・短期講座や家庭教育学級、女性学級、高齢者大学を開講し、幅広く地域の方々の学習ニーズに応えている。夏休み、冬休み、3月には市民センター内に併設されている図書館と共催で、子どもフェスティバルを開催。公民館クラブ（自立的な活動団体）や各種団体などの集会や学習の拠点としての役割を果たしている。 同公民館の特色ある事業である公民館まつりは、公民館クラブを中心とした実行委員会を結成し、町会や地域団体との協働により運営されており、地域の絆が求められている中で、ネットワーク形成の機能を十分に発揮させ自治能力の向上を図っている。
49		くまとりこうりゅうせんたー 熊取交流センター	熊取交流センターは、「交流」をコンセプトに住民が憩い、集い、住民同士がお互いに学べる生涯学習及び文化芸術の拠点施設として、平成17年11月3日に開館した。昭和初期に建築された綿布工場の煉瓦壁を保存しつつリノベーションした施設を活用し、住民主役のコンサートやアート展を実施し発表の機会の充実を図るほか、江戸末期に本町で行われていた藍染めを復活、体験ができる「染め工房」を設置し、住民と協働で管理・運営を行うなど、住民の教養や芸術・文化の発展、地域コミュニティの醸成に大きく寄与している。
50	兵庫県	こうべしりつたまつみなみこうみんかん 神戸市立玉津南公民館	当該公民館は、神戸市の南西端にあり、明石市と接している。各種講座の開催、登録グループ活動の支援、貸館事業を柱として事業を行っており、地元団体等の各種会議、行事打合せ等にも活用されている。 近年は、住民自身による小地域での防災に向けた取組やこれを基礎とした広域での取組、関係機関・団体、各種企業、NPO、ボランティア等の各種ネットワークの構築等、地域防災の事業を基礎とした地域人材の発掘や安全・安心なまちづくりに取り組んでいる。 また、地元中学生による東日本大震災被災地支援として、防潮・鎮魂・伝承のため、「東北に神戸の森をつくらう」プロジェクトによるチャリティコンサート等の活動を支援している。
51		にしのみやしりつちゅうおうこうみんかん 西宮市立中央公民館	当該公民館は、地区公民館（23館）を統括する拠点館として、周辺地域のみならず全市域の社会教育や生涯学習活動の振興と発展に尽力を注いでいる。中でも地域住民が自ら講座を企画運営する「公民館活動推進員会制度」（昭和52年発足）を今日まで継続・発展させ、名実ともに地域が参画した公民館運営を全公民館で実現させている点は特筆すべきところである。 また近年では、地域の教育力を子供たちの文化的体験学習に生かす「宮水ジュニア事業」の取組のほか、市民の学習ニーズの多様化に対応できるよう積極的に使用基準を見直すなど、公民館の学習機能の強化にも努めている。更には、使用料の口座振替サービスの導入や時間外収納を実施するなど利便性の向上にも積極的に取り組んでいる。
52	奈良県	ならしりつとみおみなみこうみんかん 奈良市立富雄南公民館	富雄南公民館は奈良市西部に位置し、古墳に挟まれ近くには歴史の古い富雄川が流れるという歴史散策には魅力的な地域に設立されている。また、富雄南公民館職員は自治会や学校関係の会議に積極的に出向き、地域との連携や地域課題の把握に努めるなど、良好な人間関係を築きながら地域に根ざした講座を展開している。 その中でも、公民館周辺で多く見られるウォーキングをする姿にヒントを得た健康講座「からだノート」を、奈良市健康増進課の協力により毎月1回開催している。申込不要で体調を見ながら自由に参加できる気軽さから、幅広い年齢層や家族での参加もあり、健康維持ばかりだけではなく世代間の交流や家族の絆を深めることにも役立っている、特色ある事業を展開している。

No.	都道府県名	ふりがな 公民館名	公民館の概要
53	和歌山県	はしもとしすだちくこうみんかん 橋本市隅田地区公民館	橋本市の公民館は、子どもから高齢者まで心豊かに過ごしていくため、地域で学べる環境や場の形成を目指している。その中、隅田地区公民館では、「地域で一人ぼっちのお母さんを無くそう！」という声かけのもと、公民館で親子サークルが立ち上がり、その後、妊婦さんから赤ちゃんや小さい子どもを持つ親、小中高生を持つ親、そして地域の皆さんが公民館を拠点に繋がり、育ちあうことを目的として「乳幼児学級実行委員会」を立ち上げ活動。構成メンバーは隅田地区を拠点に活動する、子育てに関わる団体・OB・サポーター・公民館職員等。 その後、年月を経て、介護に関する学習活動を中心とした「介護教室実行委員会」の設立、と新たに発展している。公民館を拠点として人と人がつながりを持つこと、子育てだけでなく地域の共通の課題をテーマにすることで、地域は横のつながり縦のつながりだけでなく、斜めのつながりの構築の場として広がっている。事業の実施にあたっては、地域住民が主体的に関わり展開することで市民協働の地域づくりの場となっている。
54	鳥取県	くらよしなだてこうみんかん 倉吉市灘手公民館	灘手地区は倉吉市の最西端にあり、人口約1,000人からなる市内で最も人口の少ない地区で、「こ〜まい」(小さい)や「ち〜とわて」(少しずつ)をキャッチフレーズに、地域住民が「ち〜とわて」の精神で公民館の植木や草抜きをするなど、公民館に人が集い、一人ひとりの「ち〜とわて」が地域を元気にする力になっている。「五六十(ごろくと)会〜生涯現役・[福]を地域へ〜」の事業は、地域でも特に元気な「ごろくと」(50、60代)の世代を中心に、楽しいことを企画して生きがいや仲間づくりに取り組むとともに、この地域でフクロウのことを「ごろくと」とも呼んでいることからフクロウの「フク」で地域に「福」を呼び込み、発信して地域の活性化につなげることを目指している。
55		だいせんちょうなわこうみんかん 大山町名和公民館	名和公民館は、館内に図書館を併設し、生涯学習の拠点施設として、教養活動をはじめ、健康活動、人権学習、サークル活動に取り組み、豊かな人間性の向上に努めている。子ども支援事業(子どもカルチャー教室、なわ通学合宿)では、地域の資源や人材を活用した、自然観察会、ものづくり体験、調理実習、スキー教室など、地域学習や体験学習を取り入れ、多くの地域住民が関わっている。子どもたちは、住み暮らす地域のことを知り、地域に誇りを持つとともに、地域も活性化するという相乗効果により、「地域の絆」は徐々に深まりつつある。
56	島根県	まつえしやくもこうみんかん 松江市八雲公民館	八雲公民館では、地域代表者29名による公民館運営協議会を設置し、公民館活動を企画・運営する7の部門が設けられている。事業参加者アンケート等による評価を活用した公民館事業の立案や予算、決算の内容審議が行われている。また、利用者の利便性を考え365日開館したり、学校や各種団体、地域の社会教育施設と連絡・協力し事業を実施したりしている。 ベッドタウンとして開発された地域であり、新しく転入してきた住民が多いため、住民同士や家庭間のつながりの希薄化が地域課題となっている。そこで、毎月第2土曜日に公民館が主体となって幼児から中学生までの子どもや親子が交流する「のびのびやくもっ子体験教室」を開催している。そこでは、そば打ちなど参加者同士の関わりが促進されるような多彩な体験活動を行うことで、世代を超えた交流を促進している。この活動は、11年間で139回に及んでいる。
57	岡山県	おかやましりつこうざいこうみんかん 岡山市立岡西公民館	高齢者支援、子育て支援、環境教育、防災教育等、様々な主催事業やクラブ講座がESDの視点に立って展開されている。 特に、高齢化が進み地域の結び付きが弱まる中で、日常生活で困っている地域の高齢者の手助けする「地域のみんなでつながり隊」は、困っている人のニーズを満たし、住民同士の交流を深めるESDの取組として、住民が支え合う活動となっている。
58		たかはしりつたかはしこうみんかん 高梁市立高梁公民館	世代別の公民館講座を実施するなど多岐にわたって継続的な活動が行われている。中でも青少年分野において、学校支援にも積極的に取り組んでおり「学校支援地域本部事業」や「高梁子ども学習サポート教室(土曜日学級)」などの取組にも参画している。 また、「子ども高梁学」では、町の文化・歴史・自然を学ぶことにより郷土への愛着を高める取組を行っており、さらに地域の人材等を積極的に活用することで子どもたちと地域の人々との交流を深めるなど、公民館がESDの推進の拠点となっている。
59	広島県	おおたけしりつくばこうみんかん 大竹市立玖波公民館 【最優秀館】	本公民館は、昭和49年に開館し、40周年を迎える。大竹市東部に位置し、長年、自治会活動、地区社会福祉活動、公衆衛生活動などの拠点となっている。公民館講座から発展したグループが多く、約40団体が活発に活動している。 本公民館では、3年前から参加交流型学習を取り入れた「学びのカフェ」を毎月開催し、地域住民同士のつながりを構築させ、3年目にはさらに地域課題を住民と共に学び考え、その解決に向けた事業「地域ジン学びのカフェ」に発展させた。地域住民がまちを元気にすることに意欲的となり、地元商店街の活性化を目的に「見知らんガイドマップづくり」を行い、さらに活用のためスタンプラリー大会を開催した。そして「地域ジンまちカフェプロジェクト」が立ち上がり、町をあげての大イベント「まちカフェ」を開催した。
60		たけはらしりつひがしのこうみんかん 竹原市立東野公民館	本公民館は、昭和28年に開設し、東野小学校区住民の「学びの場」、「地域活動の場」等として、地域とともに歩んでいる。東野小学校をはじめ、各種団体と連携し、子育て支援活動などを行うとともに、各種団体をつなぐネットワーク組織と結びつき、人づくり・地域づくりに積極的に取り組んでいる。 本公民館で実施した事業「世代間交流子育て支援事業『ひがしのキッズ』」では、「毎月第3土曜日は公民館へ行こう!」を合言葉に、公民館、地域ボランティア、保護者が協力し、地域住民とふれあう活動(クッキングスクール等)や地域への愛着につながる活動(東野探検、城山ハイキング等)の実施を通して、子供たちは「交流による楽しさ」を学んだ。また、地域住民や保護者は「協力・連携のすばらしさ」や「地域の子供を地域みんなで育てること」を学び、地域住民の「絆」を深めた。
61		ひろしましゆきにしこうみんかん 広島市湯来西公民館	本公民館は昭和57年4月に開館。平成17年4月に湯来町と広島市が合併し広島市湯来西公民館となった。広島市の西北部に位置し、豊かな自然に囲まれた山間の温泉地であり、高齢化率が48%を超える地域である。 本公民館で実施している事業「公民館出前講座」では、中山間地域で公共交通機関等の利便性が低く高齢者の公民館事業への参加が難しい状況にあることから、地域の集会所等に向かい講座等を企画し参加しやすい環境を提供した。その中で、高齢者自らが生きがいを持ち、安心して暮らせる地域づくりや活動に積極的に参加できる仕組みづくりを行っている。

No.	都道府県名	ふりがな 公民館名	公民館の概要
62	山口県	ながとしちゅうおうこうみんかん 長門市中央公民館	地域課題でもある、少子高齢化や後継者問題等に向けた取組や、山口県が推進している地域ぐるみで子どもを育む「地域協育ネット」を活用した取組を通して、地域の活性化や住民のつながりがづくりに尽力している。この取組は他の公民館の模範となっている。「牛農家さんのお見合い料理教室」を実施し、地元の産業従事者の出会いの場を提供したり、「わくわく土曜塾」を開講し、子どもの体験活動の充実に向けた取組をしたりしている。また、地域の歴史や食文化を学ぶ「長明塾(長門の明日を考える会)」を夜間に開講し、昼間に勤務のある世代の人が、参加しやすくなる工夫をしている。
63		しゅうなんしきさんこうみんかん 周南市岐山公民館	公民館運営の課題に対して、運営方法を検討し、解決方法を話し合い、公民館利用団体の運営への参画意識の醸成に努めている。運営には、PDCAサイクルを機能させ、改善に向け努力している。「みんなで盛り上げよう!岐山公民館文化祭」では、公民館利用団体を中心に、文化祭実行委員会を立ち上げ、さまざまな工夫によって、参加団体主導の文化祭を作りあげた。「放課後子ども教室」では、ものづくりや囲碁・将棋など数多くの体験活動を実施している。夜間に男性料理教室や陶芸教室などを開講し、昼間働いている人の生涯学習も可能にしている。
64		やまぐちしゆだちいきこうりゅうせんたー 山口市湯田地域交流センター	社会教育講座企画委員を公募し、決定した企画委員によって、講座の企画や講師の依頼、講座の運営を行うことで、利用者や住民のニーズに応えた学習の場の提供につなげている。また、フェイスブックを用いて、情報の発信や収集にも努めている。さらに、講座に「託児」を設け、子育て中の人が、講座等に参加しやすいうに工夫している。多様な利用者の参加促進について、大いに評価できる。公募した委員による講座の開講や地域防災教育、三世代交流事業、地域の公園を利用した里山づくりなど地域課題解決のために、多くの講座やイベントを行っている。
65	徳島県	あなんしりつながいきこうみんかん 阿南市立長生公民館	阿南市立長生公民館は、地域における社会教育の拠点として、住民、各種団体や学校と協力しながら伝統行事や地域資源を題材としたふるさと教育を行い、地域の活性化に取り組んでいる。平成5年に老人会が中心となり、50年ぶりに「いのご祭」や「実盛さんの虫おくり」を復活させるなど、地元文化を子供たちへ伝承する取組に力を入れている。特に「いのご祭」や「実盛さんの虫おくり」は、長生地域の伝統行事であり、保育所、小学校、老人会、民生児童委員、PTA、婦人会、消防団等の世代間の交流及び地域の輪づくりを広げ、地域の絆づくりに大きな成果を挙げている。
66	香川県	かんおんじしいちのたにこうみんかん 観音寺市一ノ谷公民館	観音寺市では、人口が減少しているにもかかわらず一ノ谷地区は若い世代の転入等により人口が増加傾向にある。一方で高齢者の一人世帯や家族構成の変化などにより、地域の連帯感やつながりが希薄になりつつある中で、子供たちと協働で地域防災プロジェクトを立ち上げるなど地域づくり人づくりの活動を積極的にを行っている。また、地域のニーズに応えた交流や情報の場として公民館活動を幅広く積極的に展開しており、地区住民に大きく期待されているとともに、地域への貢献度には多大なものがある。
67	愛媛県	にいほましりつわかみやこうみんかん 新居浜市立若宮公民館	若宮公民館では、地域社会の活性化と教育力の向上を目指して、地域活動の拠点として、地域住民が一体となれる事業を数多く実施している。特に地域防災に熱心に取り組んでおり、学校をはじめ多くの団体と協力しながら地域あげでの防災・避難訓練を行っている。また、学校と家庭が連携して地域ぐるみで子どもを育てようとする公民館が中心となり、子どもの居場所づくりに努めている。特に放課後子ども教室「わかっこクラブ」では、毎週水曜日にネイチャーゲームや昔遊びなどの野外での活動やそろばん、手話などの室内での活動などを実施し、体験活動とおとして子育てを支援する取組を行っている。水曜日以外も公民館を開放し、子どもたちの居場所づくりに力を注いでいる。更に、高齢者の集いを毎月実施し、高齢者の交流の場となっている。脳トレ体操、軽体操、転倒予防・介護予防学習、落語、大正琴の演奏会等を行い、年齢を重ねても元気に自立して生活できるように支援している。
68	高知県	なんこくしりついなぶこうみんかん 南国市立稲生公民館	稲生公民館は、地域住民(C:コミュニティ)がPTAに参加するPTCA活動を核として、学校と連携した取組を積極的にを行っている。また、公民館運営審議委員会を基盤として、地域住民が主体的に学校運営に関わり、子どもの見守り・読み聞かせ・体験学習・防災訓練等の様々な活動を通じて、世代間交流や地域の教育力の再生にもつなげている。近年は、「学校支援から、地域支援へ」をテーマに、学校支援活動で蓄積された学びの推進力を地域に還元するために、公民館を中心に地域の特産品の加工・商品化を通じて地域振興を図っている。
69	福岡県	いとしましりつみなかせこうみんかん 糸島市立南風公民館	糸島市南風小学校区の3つの課題(校区住民全体の融合、全住民の相互交流と連帯感の育成、地域のアイデンティティの醸成)に対して、公民館を核とした地域・学校・公民館の3者連携により、解決を図ってきている。子どもをキーワードとした地域づくりの観点をもち、南風小学校児童の地域活動への参加意識及び地域や社会の出来事への関心度を高めている。また、小学校区児童の情緒が安定するなど、学校教育活動への貢献も顕著である。公民館運営審議会以外に、地域住民、学校、他団体等と定期的な情報交換を行い、常に新たな企画の発掘や環境整備等を行っている。
70		ちくごしちゅうおうこうみんかん 筑後市中央公民館	筑後市は中央公民館以外は自治公民館であるため、市内3つの自治公民館に中央公民館出張所を開設し、市内全域で市民誰もが平等に生涯学習を行える環境整備を行っている。講座を受講した住民がその成果を生かす場として、小学校の授業等にボランティアで参加できるようにしており、あらゆるジャンルの講師として人材バンクを活用している。事業実施後に実施したアンケートをもとに評価を行い、社会教育委員会、公民館連絡協議会理事会において報告と評価を行っている。また、登録団体・サークル等の活動回数が5千回を超えるなど、多くの住民が集い学ぶ拠点となっている。
71	佐賀県	さがしりつこうのこうみんかん 佐賀市立神野公民館 【優秀館】	神野地区は、小学校のほか中学、高校、各種学校など文教施設が充実した地域であり、家庭、学校、地域・公民館、企業等が連携して『子どもへのまなざし運動』を取り組み、すべての住民が子どものはぐくみに関心を持つ地域を目指している。高校生Teacher講座は、「さまざまな体験をすることで、子どもたちは変わる。」をテーマに、夏季休業中に高校生が先生となり、部活動で得た技術等を小学生に指導している。この講座は、昨年度で10回目であり、小学生として講座に参加した子どもが、高校生となり指導する立場として参加する事例も見られる。また、校区夏祭り等の地域行事にもボランティア参加するなど高校生が地域で活躍する場が増えたことで、地域住民が高校生を評価する機運が出てきた。

No.	都道府県名	ふりがな 公民館名	公民館の概要
72	熊本県	やまとちょうちゅうおうこうみんかん 山都町中央公民館	地域課題の解決方法として、地域の資源を活用した地域活性化を目指している。 地域人材を育成するための「いきいき大学」における案内ボランティアの育成及び資質の向上に取り組んでおり、また、毎年度の課題を翌年度に解決しようとする取組ができています。 地域人材の育成及び地域資源の活用に向けた公民館の存在感が大きく、県内の同様の課題を抱えた他の地域の公民館と比べて優れている。
73	大分県	うすきたのちくこうみんかん 臼杵市田野地区公民館	田野地区公民館は平成7年4月より開設し今年で19年目となる。 月1回の広報発行や、年1回の「ふるさとふれあい祭り」開催など、地区の拠点施設としての役割を担っている。 特徴ある事業は、田野地区と大分大学の交流事業が挙げられる。これは、田野地区公民館を拠点として同大学と協働しながら、若者定住など地域課題解決のための提言、農産物直販所の販売促進、地区の子どもたちの学習指導、祭りの運営など、地域住民との交流を通じた地域の発展を共に考える取り組みである。
74	鹿児島県	かごしましたにやましみないかん 鹿児島市谷山市民会館	昭和52年4月に開館以来、長年、谷山地域の生涯学習拠点施設として市民に愛され、利用されており、「元気会館谷山 ～学びを生かして 輝く人生 輝くまち～」をキャッチフレーズに、多くの市民が集い、ふれあい、学ぶ会館の運営に努めている。 特色ある公民館経営として、地域の史跡を巡る歴史講座、親子植物採集など、谷山地域の自然や文化を生かした事業を展開している。また、地域総合文化祭の開催においては自主学習グループが企画・運営に参画するなど、学習の成果を生かす活動に積極的であり、地域活動の活性化に貢献している。
75		あいらしかもうこうみんかん 始良市蒲生公民館	平成22年3月始良市誕生以前から、蒲生町の中央公民館として生涯学習の場、情報発信の拠点等の役割を果たしてきた。合併後もその役割を維持しながら、生涯学習推進の場であるとともに地域住民集いの場として親しまれ、広く活用されている。 公民館講座では、地域の歴史や文化を学ぶ講座の実施とともに、住民のニーズに合わせて地域の特性を生かした「やさしい野菜づくり」の開設などで新規開拓を図ってきた結果、地域外からの受講者も増加するなどの成果を上げている。また、公民館講座受講終了後は、学習方法や講師、研修先の情報提供等のサービスをとおして自主グループへの移行を図るなど、生涯学習の底辺拡充と学習者への継続的な支援が具体的に講じられている。
76		かのやしたさきちくがくしゅうせんたー 鹿屋市田崎地区学習センター	平成5年に開館以来、生涯学習講座や同好会の支援等、生涯学習の普及活動を推進し、地区住民の生きがいづくりや仲間づくり・健康づくりの機会を提供するとともに、潤いと活力ある地域づくりに寄与している。 地域ぐるみで学校を支援する学校応援団の事務局や生涯学習推進協議会の事務局も兼ねており、学校と地域をつなぐ役割も担っている。また、「地区全体を学び舎に おとな生き生き 子どもすくすく」を地区のスローガンに、「高め合い 支え合い 絆を広げる 学びの館」を館のキャッチフレーズに掲げ、市民の皆さんに親しみやすい(利用しやすい)施設運営をめざしており、昨年度の利用者は30,000人を超え、多くの地区住民に活用されている。
77	沖縄県	なはしましえきまえほしぞらこうみんかん 那覇市牧志駅前ほしぞら公民館	本公民館は、那覇市の中心部に位置し、モルレー駅に直結しているなど、交通の利便性が高く、利用者は那覇市全域をはじめ観光客等に及び、年間利用者は12万5千人余りである。 本公民館には、青少年の天文学習への活用や市民の自然科学的な思考力・洞察力をサポートすることを目的にプラネタリウムが併設されている。特色ある事業として、プラネタリウムを活用した「星空案内人養成講座」、「親子星空教室」等の事業を実施し、多くの観覧者から満足度の高い評価を得ている。 また、プラネタリウムに関連させた講座等を通して家庭教育支援も行っている。家庭の教育力を高めることを目的とし、科学を題材にした親子参加型の講座「宇宙の学校」は、家庭でもできる科学的な実験や工作を紹介し、家庭では親子で、公民館では専門機関から派遣された職員と大がかりな実験をするなど、工夫がなされている。